

## 接地用アレスタ内蔵モデル 同軸SPD [HSP-BNCJJ75-V3] の簡易良否判定方法について

簡易良否判定は下記の**すべての項目を満たした場合のみ良品**とします。試験項目の1つでも不具合がある場合は、通信に不具合が生じる、或いはSPDが機能しない可能性がありますので、ただちに使用を中止し、新しい本体と交換してください。また、良否判定は目安であり、すべてを満たしている場合でもまれに劣化している場合がありますのでご注意ください。本体(SPД)のみで良否判定を実施してください。また、絶縁抵抗試験中は、本体(SPД)には触れないようにしてください。(感電の危険があります。)

### 1. 外観検査

試験： 本体の外観に変形、ヒビ、カケ、割れ、異物付着、ピンの錆び等の異常が無いことを確認してください。

判定： 異常がある場合は絶縁劣化等の不具合の発生、或いは今後発生する可能性がありますので使用を中止し、新品の本体と交換してください。

### 2. 絶縁抵抗試験 (JIS C 1302 : 2002 認定品を使用してください。)

試験： 絶縁抵抗計を用いて各抵抗値を測定します。

判定： 測定値が合格値を満たしている場合は良好と判断します。

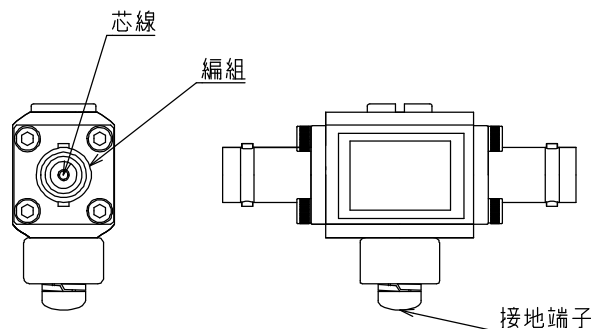


表1 絶縁抵抗 合格値

| 測定箇所     | 絶縁抵抗計   | 合格値                     |
|----------|---------|-------------------------|
| 芯線－編組    | 50Vメガー  | 5MΩ以上<br>(針、メータ表示が動かない) |
|          | 125Vメガー | 20MΩ以下<br>(針、メータ表示が動く)  |
| 編組－接地端子間 | 50Vメガー  | 5MΩ以上<br>(針、メータ表示が動かない) |
|          | 125Vメガー | 20MΩ以下<br>(針、メータ表示が動く)  |

以上